

主催 神奈川大学法学研究所、
明治大学自治体政策経営研究所、同志社大学政策学部

行政事務の民間委託について エビデンスの観点から検証する

日時：2023年3月11日（土）13時～17時

会場：神奈川大学横浜キャンパス1-308講堂

明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン8階308E教室

リモート参加も可能（Zoomによるオンライン配信、先着順）

2019年から4年間、法学研究所共同研究「証拠に基づいた政策決定（EBPM = Evidence-Based Policy Making）のあり方」（代表 幸田雅治）に取り組んできた。本研究は、日本の行政（各省庁及び自治体を対象）がEBPMの観点から、実効性及び課題を明らかにするものである。

近年、行政事務の民間委託が広がってきているが、必要性及び効果の面で疑問を持たざるを得ない事例が多く見られる。行政事務の民間委託をエビデンスの観点から検証するため、本シンポジウムを開催する。対象事務として、デジタル関連業務、中学校の部活、生活保護を具体的に取り上げて議論する。

申込方法：参加をご希望の方は、下記URL又は二次元バーコードから、
2023年2月20日（月）までにお申し込み下さい。

<https://forms.office.com/r/Q7vQmJYtDc>



プログラム

参加無料／事前申込制

1 基調講演 学校教育はどう変わるべきか

本田 由紀（東京大学大学院教育学研究科教授）

2 講演 ストリートレベルビューロクラシーの観点から見た民間委託

真山 達志（同志社大学政策学部教授）

3 報告 デジタル化関連業務の民間委託の現状と課題

真城 愛弓（東洋経済新報社編集局東洋経済統合編集部）

4 パネルディスカッション 「行政事務の民間委託について多角的視点から考察する」

- ◆パネリスト◆ 金井 利之（東京大学法学部教授）
公文 理賀（日本社会福祉士会理事）
大川 千寿（神奈川大学法学部教授）
松澤 余帆子（JICA調達・派遣業務部調達推進第一課長）
- ◆コーディネーター◆ 幸田 雅治（神奈川大学法学部教授）

【問合せ先：神奈川大学法学研究所 TEL：045-481-5661（内線 4356）】